

仲町小 学校だより

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 8-18-4 Tel048-831-4781 Fax048-835-1355



メールアドレス e-mail : nakacho-e@saitama-city.ed.jp

ホームページアドレス <http://nakacho-e.saitama-city.ed.jp/>

分かりやすさとは

校長 長谷場 明博

パリでのパラリンピックが終わりました。日本は、ラグビーやテニスの活躍など、非常に多くのメダルを獲得しました。観客が大変多かったのが、印象的でした。

障害のあるなしに関わらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会を共生社会と言いますが、学校は、正に共生社会を形成する上で非常に重要な役割を担っています。

どの子にも学ぶ権利があり、私たち教師は、常に子どもたちにいかに分かりやすく学ばせることができるかということについて日々考えて授業を行っています。教師が同じように説明しても、子どもによって、捉え方が違うので、「分かりやすさ」とは、非常に難しい問題です。ただ、間違いなく言えるのは、視覚情報を上手に取り入れることによって、子どもの理解度は、格段に向上することです。

さいたま市教育委員会では、「ユニバーサルデザインの考えを取り入れた授業づくりガイドブック」を作成し、どの子にも分かりやすい授業を推進しています。このガイドブックには、どの子にとっても分かりやすい授業づくりや生活しやすい学級づくりを行うための工夫や事例が多く書かれています。実は、その工夫を取り入れ、学校だよりの校長コラムのフォントは、UD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

毎日、各教室を回るのが校長の日課です。各教室を回っていると、チョークやペンは、もちろん、大型プロジェクタや大型ディスプレイ、ホワイトボードなどの機器を使い、視覚に訴える授業を行っています。「教師は、チョーク一本で授業は勝負」みたいな先生は、時代から取り残され、様々な ICT 機器を使いこなせることが求められています。

話は変わりますが、朝と帰りは、いつも正門のところで子どもたちを迎えたり、送り出したりします。たくさん子どもたちが私に「じゃんけん」を挑んできます。「じゃんけん」ってすごいなと改めて思います。「じゃんけん」は、年齢、性別、国籍、体格などあらゆる壁を越え、一瞬でしかも明確に勝負がつく、まさに、究極のユニバーサルデザインと分かりやすさと言えるでしょう。

さて、10月は、本校でも運動会を行います。パリでのオリンピック・パラリンピックに負けない熱戦が期待されます。ぜひ、お越しく下さい。今月も、よろしくお願ひします。

